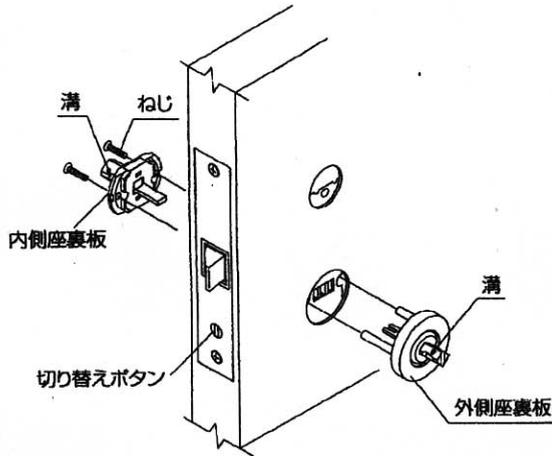


## 1. 座裏板を扉に取付けてください。

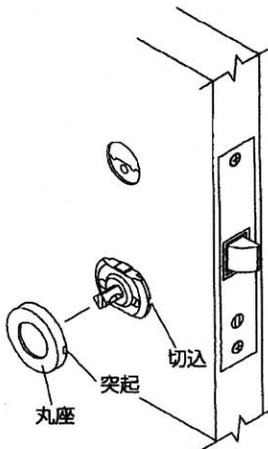
外側座裏板をケースに差し込み、内側座裏板を取付ねじにて取付けてください。

- 注1. 矢印部の溝がフロント側に来るようにしてください。  
 注2. 切り替えボタンは出荷時のままにしておいてください。あやまって切り替えてしまった場合は元の位置に戻してください。



## 2. 丸座を取付けてください。

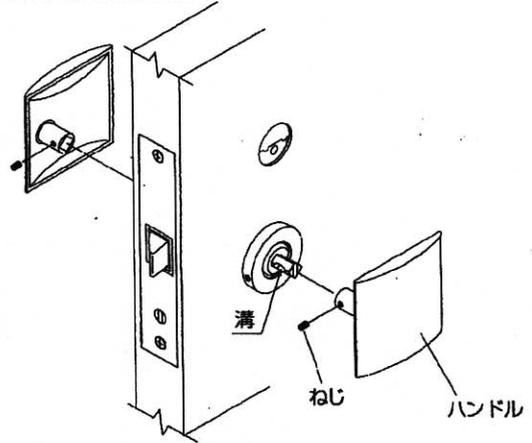
丸座の突起部と座裏板の切込部が合うように取付けてください。(図中矢印部)



## 3. ハンドルを取付けてください。

座裏板の溝とハンドルのねじ位置に合わせて取付け、ねじを締めてください。

注. 緩み止めねじの為取付けの際締め付けが固くなっており、ねじがハンドル軸部から出っぱらないように確実に締めてください。



### (サムターン装置付きの場合)

非常解装置とサムターンを取付ねじにて取付けてください。

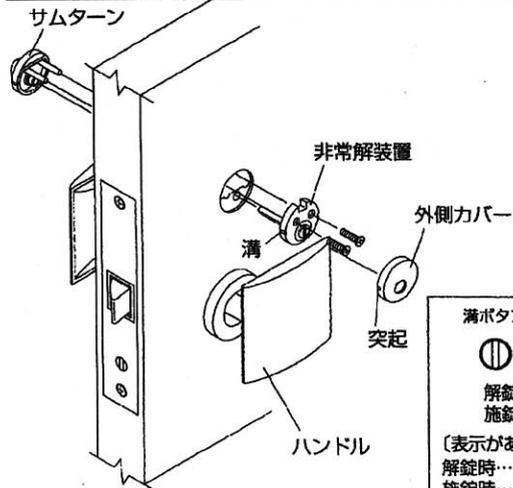
非常解装置の軸をケースの穴へ挿入し、次にサムターンを取付ねじにて取付けてください。

取付後、カバーをはめる前に作動がスムーズであるか確認してください。作動がスムーズでない場合、サムターンと非常解装置の位置をずらし、作動がスムーズになるよう取り付けてください。非常解装置の溝へ外側カバーの突起を合わせてはめ込んでください。

注. 非常解装置の溝ボタンとサムターンツマミの方向を合わせて取付けてください。



取付けねじの締めつけ過ぎに注意してください。電動ドライバー、エアードライバーは使用しないでください。動きが悪くなる場合があります。



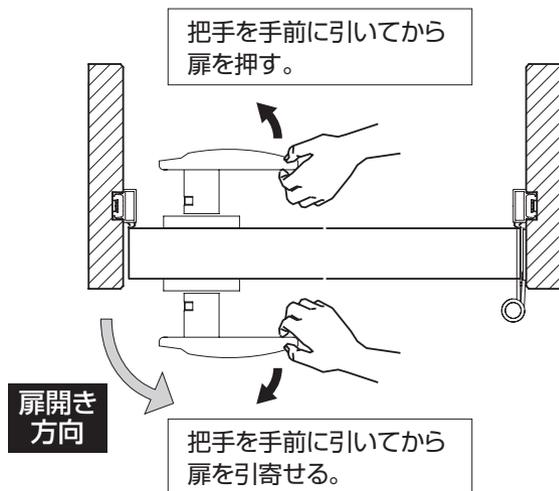
溝ボタン	サムターンツマミ
解錠時…タテ	解錠時…タテ
施錠時…ヨコ	施錠時…ヨコ
〔表示がある場合〕	
解錠時…タテ(表示:青)	
施錠時…ヨコ(表示:赤)	

お願い

●必ず把手を握って、操作してください。

思わぬ動きでケガをする場合があります。

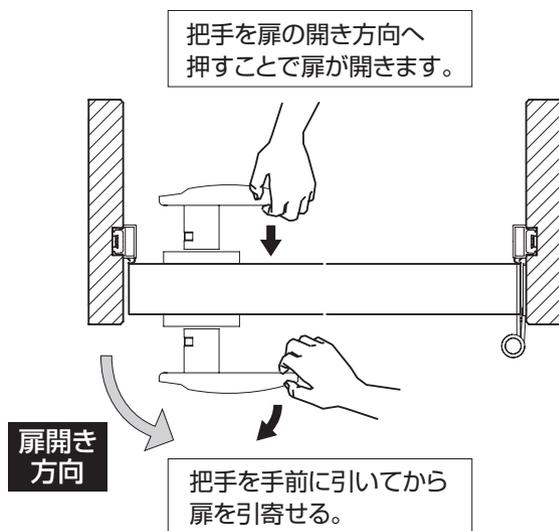
■通常時設定(プルモード)の場合



●通常のハンドル操作は左図のように内外どちらからも、プレートを引きに行います。

※これは意図しない開扉や必要以上に急な扉の動きが起きないようにするためです。

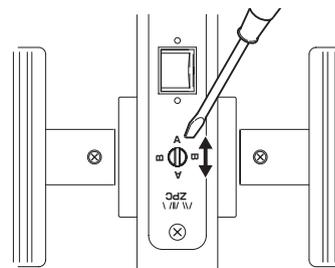
■プッシュ・プルモードの場合



プッシュ・プルモードへの切替え

●下図の部分をマイナスドライバーなどで90°回転させることで、切替えができます。又、元のプルモードへの復帰、さらに再度のプッシュ・プルモードへの変更は何度でも可能です。

【通常】



90°回転 ↓

【プッシュ・プルモード】

